

## ～ オープンイノベーションを通じて課題解決 ～

中国経済連合会では、域内外でご活躍の最先端技術や新たなビジネスモデル等を有する企業・機関・スタートアップを、中国地域の企業・機関にご紹介し、ビジネス・マッチングや共同研究等に繋げる、あるいは連携による双方の課題解決を促進する取り組みを行っております。

この取り組みの一環として、既に掲載中の18社に加え、一般社団法人 数理人材育成協会（HRAM）の紹介動画を当連合会ホームページに掲載いたしました。

是非、ご視聴ください！

[ご視聴はこちら](#)

●● 新たに掲載した企業 ●● [ ] 内はキーワード

### ■一般社団法人 数理人材育成協会（HRAM）

〔データサイエンス、人材育成、リカレント教育〕

一般社団法人 数理人材育成協会（HRAM）は、数理人材の育成と産業の活性化を目指し、大阪大学数理・データ科学教育研究センター（MMDS）を主体として2019年3月に設立されました。

当協会では「社会人教育訓練プログラム（通称：リカレント）」として、キャリアアップやキャリアチェンジを目指す社会人のニーズに対応し、データサイエンス分野における技術革新を反映した最新かつ実践的な知識・技術の習得に資する教育訓練プログラムの開発・実証を行うため、社会人向けの授業を実施しています。

リカレントコースには、難易度別に、初級（受講者のご意見をもとに今年度から開講）、入門、基礎、応用の4つのコースがあり、データサイエンス協会が定義している3つのスキル分野、ビジネス力、データエンジニアリング力、データサイエンス力の育成を広くカバーしています。

データサイエンス分野のスキルアップを目指す方は、ぜひ、この機会にご参加ください。

#### <モニター講座について>

中国経済連合会では、HRAMのリカレントコースについて、より企業の皆さまのニーズに合った講座としていくために、HRAMと連携して、初級、入門コースをもとに特別コースを開発し、本年9月頃の開講を計画※しています。ご期待ください！

※モニター講座のご案内・受講者募集については、別途行います。

以上